

奈良県ひきこもり相談窓口のご案内

ひきこもりとは

「さまざまな要因によって社会的な活動の場が狭まり、就労や就学など自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態」とされています。

「元気」や「自信」が失われている状態であり、「甘え」や「怠け」では決してありません。

「ひきこもっている子どもが20歳を超えているんだけど、相談できるの？」

大丈夫です。学校を卒業・何らかの事情で中退し、ずっと家にいる10代から、数年～何十年の間ひきこもっている大人の方の相談をお受けいたします。

「子どもがひきこもっているけど、そのうち出てくると思うし、相談する必要はないのでは？」

一旦ひきこもると、友人や親族といった人間関係が途絶えてしまい、社会復帰のきっかけを失いがちになります。また、ひきこもり期間が短いほど社会復帰のための期間も短いと言われています。

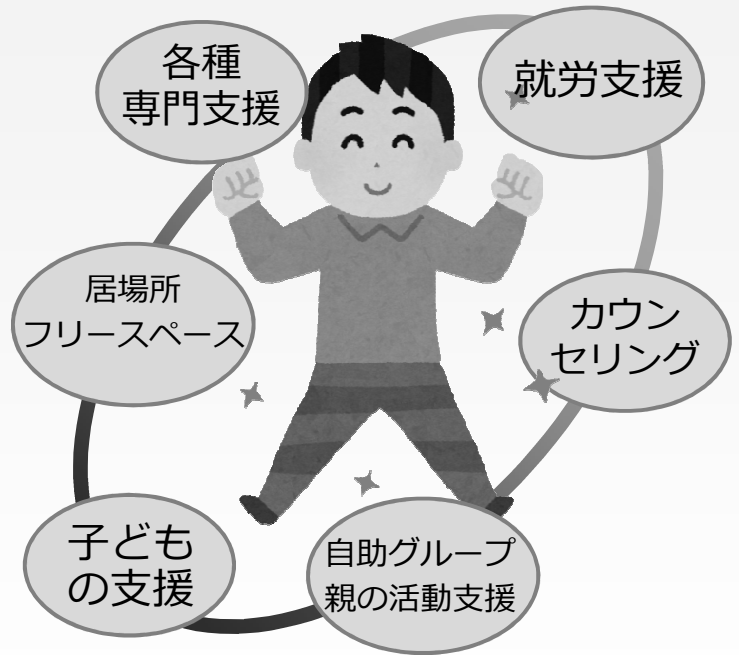
「相談してって言われても、何を話していいかわからないから相談しにくい…」

ひきこもりになられた経緯、普段のご家族様のかかわり、思っていることなど、話せる範囲で構いませんのでお聞かせください。

「これまで様々なところに相談してきたけど、一向に良くならなかった。ここに相談しても同じでしょ？」

ひきこもり状況を何度も他人に話し、かつ、状況が改善しないとなると、話すだけムダではという気持ちになるのも無理はありません。しかし、あきらめてしまうと解決の糸口すらつかめなくなってしまう。

当相談窓口は、公営で無料の相談機関です。今一度ご相談いただき、解決に向け一緒に考えていきましょう。



様々な関係機関と連携して支援します！

電話相談

・来所（出張）相談の予約は、

0742-27-8130

相談日時：毎週 月～金曜日

（土日祝日・年末年始を除く）

9時00分～17時00分

（12時00分～13時00分を除く）

※出張相談はおもてのスケジュール通り

相談内容：ひきこもり相談窓口・相談員による相談

・電話相談

・来所相談、出張相談（いずれも予約制）

場 所：奈良市登大路町30 奈良県庁1階

青少年・社会活動推進課内

相談料：無料

その他：関係行政機関、民間支援機関が

協力連携して支援します

